

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係る事業者とのヒアリング（9）
2. 日時：令和5年12月19日（火）16：00～17：05
3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、荒井安全審査専門職
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 1名
建設部 課長 他1名
大洗研究所 高速実験炉部 次長 他10名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配布資料
資料1：国立研究開発法人日本原子力機構大洗所（南地区）の原子炉施設（高速実験）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請書の概要（1次アルゴンガス系配管の一部改造）
資料2：主冷却機建物の地盤改良

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子力規制庁の荒井です。12月19日の所のヒアリングを開始いたします。本日はですね地盤改良施設工認に係る再補正の案の話ですとか、
0:00:11	あとは一案配管の一部改造に関しまして先日行いましたヒアリングでのコメントの、
0:00:17	回答等をいただく予定となっております。それと常用側からご説明お願いいたします。
0:00:23	林の方、横野高松です。お願いします。一番下の各補正の案っていうところで、別途資料を配付させていただいてます。主冷却基盤改良という、
0:00:38	謄本の1の5ページ目になりますけども、当間甲斐担当課長兼ほとんど指導技術会議の方法について、各加えたところですけども、さらにということで、なお書きにしていますけども。
0:00:53	なお、交通部等により当初計画して126月運用できない場合は、労基署挿入1本数適切に見直し、改良範囲に未改良ができないように施工するものとする。
0:01:04	一番渡すということが研究したということです。
0:01:09	これで対応できてるかなと思いますけども、いかがでしょうか。また説明としては以上です。はい。ありがとうございます。こちらに関してうちの試験の案内でも確認したり、
0:01:24	ですね、コメントがございましてそれに対応いただければなと思っております。
0:01:28	まずこちらの文章に書いてあったんですけども、
0:01:32	後の設定の方から引っ張っていてもこういう形になってきたんだと思うんですけども、改良点直径4.5メートル以上確保するための、品質管理ってことで、
0:01:41	これだけはあくまで年だけでしか見てないような印象を受けて、改良は後退だと思うんですね。なので、交代で、その部分がきちんと解除されるっていう、そういうことをですね書いていただきたいなというふうに思っておりますこの記載をちょっと考えるし、
0:01:59	規制庁のコマイというちょっと補足します。
0:02:05	すいません多分さらにいろいろお答えした上でございますが、別なんですけど、ちょっとすいません補足すると、この4.1ポツのところ歩ん小杉のところ。
0:02:19	それを我々活動させたお題が4.5メートルっていうことだったんですけども、あくまでも直包帯を作ることが、滑り安全率を満足するっていうことをちょっと言いたいな、
0:02:37	町にしたいですね、加えていただきたいのは具体的に言うと造成、回避深さ、それから造成終了深さの引き算で、高さ方向は分かって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:53	メインは入っていただいている面上なことが担保されるから、当直包帯が形成されるということになるんだろうということで、深さ方向の話もですね。
0:03:05	ちょっと明記して書いていただきたいというのは、ちょっと今、植草の方から言ったようです。
0:03:14	そう。
0:03:16	スパさ方向については、その下の 4.3 の寸法検査で、
0:03:22	検査そのものの対象になってるんですけども、早いとして、それで、そこをですねちょっと補足するとですね、我々普通 4.1 のところはどちらかというと設計の中身を書いた図で、
0:03:38	4.3 のところはその検査っていう設計に対応した検査っていう観点で、読みたいなどと思ってますそういう趣旨です。
0:03:53	と、
0:03:54	例えばまた開状態の状況を担保すると技術管理方法を以下に示すこれはこのままにして、
0:04:01	それで、そういう意味で言うと田村さんここまで改良体の直径、こうしようにするとそう なっちゃうんですけども
0:04:13	とか、改良地盤の大きさを担保するために、直径とか下がるみたいな感じで書いた文章はお任せしますけれど。
0:04:24	そういうふうな出し方で出し方にすると、触法体っていうのがちょっとわかりよりわかりやすくなるかなと思うんですよね。
0:04:36	一方で、
0:04:38	人数、
0:04:45	手前 2 改良体わーなんかてるナンノ直法体から成りとかっていう枕詞を入れる。すいません。
0:04:56	他のところにPS地区、
0:04:59	伊井です。
0:05:06	切って、
0:05:08	イメージはこんな感じだと思いやそれから文章お話ですが、聞こえた結構若干難しく てですね、要は、平面方向は、
0:05:21	3.2 の設計仕様の通り、7 掛ける 27.5 というのが明確なんですけど、改良地盤の高さ って、
0:05:30	CPで書いてるので、
0:05:34	ここに書こうとすると、
0:05:38	また要は改良体の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:40	必要はない。
0:05:44	A3.2 の設計仕様に示すものを満足するように、対応隊を配置しますですね。
0:05:54	見直しに改良ができないように施工します。そのあと二階堂田井の直径の品質管理の方法で、いうふうを書くのかなあっていうのは、
0:06:06	しゃべりながら考えたんですけど。
0:06:10	そういうイメージありますか。
0:06:14	そうですね。そういう意味で言うと、
0:06:21	それで大体イメージ合ってますそれで、ちょっと移すんです。うん。とにかくその直包帯のところが改良されるってことがわかるような。
0:06:32	書き方をお願いしたいっていうことと、両括弧 1 から両括弧 3 のどこどこに入るのは、私たちお任せしますけれど、今おっしゃった方向の話も一言。
0:06:46	加えていただければ、埋めかけるた形で、直剛体ができ上がるっていう形になるかなと思ってますけれど。
0:06:57	つよ言います。
0:07:00	アウトできるかどうかあれですけど。
0:07:02	ちょっと案考えるしかないですか。
0:07:05	はい。よろしくお願いします。山下林っす。
0:07:12	次なんですけれども。
0:07:16	管理階段世界状態長期を担保するための品質管理ってことはわかるんですけども、品質管理って言葉が他に、その中でも例えば、
0:07:27	例えば、
0:07:29	次のページの(3)の事がですね、品質管理の方法に関する検査品質管理検査ってことを持ってきて、ちょっとそこら辺と混同してしまう可能性があるんで。
0:07:39	これについては品質管理という施工管理とか、別のことをやっていただければなど。
0:07:47	時、
0:07:49	あれ建設部それで問題ないですか。
0:07:56	原子力発電所の内容は大丈夫ですか、これ 0.2 と同じ品質管理であって、ここもちょっとあわせて直していただければなど思っております。
0:08:09	次がですねもう 1 個下。
0:08:13	経産省今回別添でつけていただくんですけども、これが本文の方から有名な形。
0:08:20	いや、思ってるんですけども。
0:08:24	知らない。
0:08:28	場所はちょっとまた少し議論になるかなと思うんですけども、7、3 ページの設計書、この中で精算書に基づいて滑り安全率が 1.5(9)です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:47	そう。満たすための設計書がこうなるということで、その添付文書と西側平面図を云々、随時、
0:08:54	示せてことはあると思うんですけども、そのあとに、地盤改良後の表示盤の安全性について別に示すとか、
0:09:02	そういった形で、
0:09:03	呼び出すから作っていただければなというふうに思っております。
0:09:08	その中で、で、
0:09:13	なんだけれども呼び出した上で、今回の滑り安全率 1.5 の満足するっていうのを、設工認のこの申請書の中で、
0:09:23	本文の中で、書いておいていただきたいというのがございますので、呼び出したところでいけばいいのかなと。
0:09:32	そうしたところでプラスしてここまで滑り安全率は、
0:09:35	日本語満足してるというのは分けて書いていただければなというふうに考えております。
0:09:42	小針です。ちょっと今新井さんのちょっと補足すると、これは荒川さんの強いこだわりもあるんですけども、滑り安全率 1.5 っていう言葉を、数字を、
0:09:54	切れたたいんです。
0:09:56	1.5 以上にすることを、本文中に、
0:10:03	何が何でも入れてくださいと。うん。1.5 以上という、そういうことです。はい。
0:10:10	怖いイメージのイメージというのはもう、
0:10:14	上島橋田さん。
0:10:27	設計仕様の数値を満足するところが 1.5 満足するってのがあると思いますこれは取れると思うんですが、
0:10:33	これをいただければなと思っておりますコメントとしては一条です。もう一方、コメントがあつてえーとですね。
0:10:43	今年の会議の 1-7 っていうところに、これちょっと言葉おまかせしますけれど、さっきのですね、造成開始深度っていう言葉と、後なんですけど、改良改良。
0:10:59	甲斐進藤要するにですね言葉が造成されて振動なのか、その改良の回線どうやるかっていうので、同じで使われてると思うので、言葉はどっちでもいいので、統一。
0:11:13	言って欲しいと。
0:11:16	違うものかって言われちゃいそうなんで。
0:11:20	そうですね。多分セクションに載せなので、対応の方がいいかなと思うんですけど。はい。そしたらそれで合わせてもらえればこのホームは改良改修振動とかいう言い方をしてます。はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:35	どちらをしてください。はい。はい。大丈夫です表現統一します。
0:11:46	相島さん。
0:11:51	ありがとうございました。ちょっと修正版については、ちょっと今日考えて明日までに、
0:12:02	ちょっと送ります。はい。おはようございます。よろしく願います。あと補正に関連して、もう1枚の紙上すいません、保険については申し訳ありませんでした。
0:12:16	一応他の資料にも同じような話がないということで、現場評価にはありませんでした。1点。
0:12:29	議長から説明人も
0:12:33	さんが見つかった鏡以外については、2件、ずっともう他の場所にはなかったというところ。それから保安規定だとか使用前確認申請届け出関係は、そういうような記載をするところがもうそもそもないので、
0:12:48	なかったというところで、まず地盤改良について国の制度ですね、の記載を直させていただきたいと思っています。直し方としては、
0:13:02	ありますのでちょっと番号だけ、直しさせていただくという考え方。
0:13:13	えっと実測入ると、これはすでに許可、許可をいただいているので、この頭金もいらないというふうに思いまして、
0:13:24	別添ターンに示すで終わりにしてしまうかなと思ってんですけど、そこで何かございますかっていうところをちょっと打診してから、お伺いしてから。
0:13:37	この別添3っていう形に変えようかなと思ったんですけど、いかがでしょう。
0:13:45	面図を、ここで説明してる文章をみんななくしちゃって。うん。この別案1って括弧で書いてるそこ2行だけにしちゃおうっていう、そういう意味です。
0:13:57	なぜかって言ったらもう今日間に入っているんで、この、この昔々の人と下の番号とかですね。うん。書く必要はもうないやん。そもそもちょっと余計なことを書き過ぎていたのではないかというふうに、吉井です。思います。
0:14:20	すいません。また、地盤改良の補正何も考えなきゃいけないので、これに関して、拒否ますちょっと返事が欲しいって話ではないんですけども。
0:14:36	音声関係になったら、こちらからですね番号だけを変えるか。
0:14:41	番号等圧延そうですね上の、ちょっと原子炉と原子力もちょっと違ったので、層厚変えるのか、ちゃんと文章全体として同等。
0:14:52	必要なものだけを書くのかというところで、Cちょっと書いていただけると、ありがたいかなというふうに思います。
0:15:01	すいません。補正に関しては以上です。
0:15:05	わかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:08	2億円の事書いてない方がすっきりしているのかなというふうに思います。
0:15:13	変更の理由が何なんです。
0:15:17	記載の適正化記載できてるかですね。
0:15:29	いずれにしても、記載の適正化で修正します。
0:15:34	すごい文化申請書の表紙のこの5ポツはこういうのって、どこで作ってない所が作ってるのは安楽本部長の方で作ってるものなんですよ。特に他の施設のところに、
0:15:48	広がった可能性はないということで、東京だけの話。そうです。はい。
0:15:53	わかりました。
0:15:57	コメント等ございますでしょうか。いや、大丈夫です。
0:16:04	ちょっとこれはどうかって、改めて回答する形にしたいと思います。
0:16:09	すいません。補正の話は、質問等で、建設部をここでお詫びいたします。
0:16:29	よろしい。
0:16:31	説明おっしゃったのは中さん。
0:17:05	1、
0:17:07	今後の動きよく見つけられましたので、説明についてはされてるみたいです。
0:17:20	はい。
0:17:25	すいません。させていただきます。一番の裏付け配管の一部改造で、12月8日にご説明させていただいたもの、まず変更部分。
0:17:36	説明させていただきます。ページ番号で3ページ目になりますけれども、市音楽系配管の一部改造の概要の部分の、右側の図のところの米印、
0:17:48	冷やすフィルタ等を内部について1105月に置換済みで、切り離れた設備を2030年までを明確に段階的に撤去する予定とともに記載していたんですけれども。
0:17:59	そこにさらに追加で撤去までの期間においては他の設備に影響を及ぼすことがないように適切に養生の数を実施いたしますということで、文章を追加させていただいております。
0:18:12	続いて5ページ目のところです。伴城様がすいません世古なんか、ドイツがおっこっちゃうんですけどミュートにしておいていただけますか。
0:18:23	大丈夫かなというふうに進めちゃいました。
0:18:26	すいません。そしたら5ページ目のところですが、図の方に配管上の約1.5メートルというところを記載させていただいてます。1.5メートルの部分ですが、配管の据えつけ位置の①と③。
0:18:41	これが前回説明させていただいた4ページ目の図の丸の番号とリンクいたしますけれども、ここの配管の間の長さであって曲がり部の長さを含めた、
0:18:52	トータルの長さになっております。また、図の方ですが、記載の方

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:00	ちょっと文書で、こちらもちょうと余計なものがたくさん入っていたので、ちょっと関係のないものはすべて消した形でちょっと図を修正させていただいております。
0:19:10	ICEA配管の長瀬引間線レイアウト等は当時のまま何も変えておりません。続いて6ページ目ですけれども。
0:19:20	ちょっと現場の方をご覧になるのが12月ちょっと難しいということで、市田のバス系配管の現場の方のイメージをちょっと写真でご用意させていただいております。
0:19:32	写真の薄い赤線で引いてあるところが、今回配管を新しく新規で配管を敷設するところの範囲になります。
0:19:42	010203と数字を振っているところが配管の据えつけ中の番号になります。また黄色い線、配管に対して黄色い線で切っているところが配管の切断予定の位置になります。
0:19:57	また、青字で書いているところですが、ここの部分が切り離した後に撤去までの期間において、養生を行いますという、この対象の配管部分が見えます。
0:20:09	またこちらの6枚目、6ページ目の写真ですけれども、ちょっと部屋が狭くて全体を綺麗に移せるというのがデジカメだとちょっと難しかったので、
0:20:19	行間レンズでちょっと様々に撮影するように写真を撮ってますので、ちょっとさっき写真として、くっつける歳入とどうしてもちょっとゆがみが出てしまっております。
0:20:33	続いて7ページ目ですけれども、こちらで兵士キャップの方の現場のイメージの写真になります。写真左側の方が、inchサイズ、閉止キャップ①の方の現場の据えつけ地のものになります。
0:20:48	赤いキャップ状のものは閉止キャップの、
0:20:53	1で、黄色い線が配管の切断予定の位置、青い線が切り離すスタート撤去までの期間において養生を行う部分となります。
0:21:03	また右側の方が、四分の1サイズA8Aサイズの兵士キャップをつける部分になります。こちらに関しては切り離したとV46-250と書いていますけれども、こちらの府警CCSのシステムの配管をすべて撤去予定となっておりますので、
0:21:22	残る部分がありませんので養生等は、必要な部分になります。
0:21:30	続いて9ページ目の方のスライドですけれども、
0:21:35	一番ガス系配管の一部改造所の運転再開前に、このタイミングで設工認と改造、
0:21:43	実施する理由の部分をちょっと補足説明のスライドを追加させていただいております。
0:21:48	原子炉運転時において支持し先がフィルタ等は弁により隔離されておりますので、現時点での運転時の異常の過渡変化やす設計基準事故時において、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:00	放射性物質の放出元となることはありません。また、多量の放射性物質を放出する事故にあっても、
0:22:07	今回新規規制改造工事側の方で安全インターの設置を予定しておりますので、そちらによって系統の圧力が設計圧力以下に保持されるため、放射性物質の放出元となることも、
0:22:18	ありません。ただし、きがフィルター等は原子炉建物の地下注1階に位置しております、万一破損した場合には放射性物質等が、
0:22:29	空気雰囲気中に直接放出されるリスクは有しています。ですので、所定の試験を終了して今後の使用予定もないことから、運転再開前までに希ガスフィルタ等系統から切り離してリスクを低減させたいという、
0:22:43	ところが運転開始前に実施する理由となりまして、そちらの方が原子炉安全安定に運転する観点で有効と判断したものになっております。
0:22:55	こちらの図の方は設工認申請の方に記載に添付させていただいてる図をそのまま、
0:23:02	させていただいており、
0:23:05	次ですけれども、ちょっとページが飛びまして18ページになります。
0:23:13	18ページのところで
0:23:16	耐震計算を行っている際に水平方向設計振動の設定の根拠の部分を含め、コメントいただいておりますその説明資料になっております。
0:23:27	上の部分が、今回新しく新規規制の対応法人の中で
0:23:33	今、確認している数値になります。所Bクラス、耐震クラスをBとして設計して耐震計算にあつては水平方向の静的震度を想定しています。
0:23:45	水平方向の静的震度は、基本的に原子力発電所の耐震設計技術指針に基づいて下記の式より算定しております。
0:23:55	で、これを実際に筧さんと診療所の方をすると、機器の精度として静的震度としましては、1.5Cを機器等で1.2倍として、
0:24:06	最終的に0.298Galとなる見込みとなっております。またここは原子炉建物地下注1階の各方向の、
0:24:17	ループ係数A層せん断力係数の高さ方向の包絡値のうち最も大きい値を使用した値での計算値となっております。
0:24:27	鶴白川の方ですけれども、
0:24:30	フィルター等を申請した当時の設工認では、
0:24:36	当社の設置許可によって静的震度の算定方法が、原子力発電所の耐震設計技術指針、チェックの4601-1970を参考に作られておまして、計算式としては、こちらの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:50	算出式となっております。これに基づいて機器の静的震度は 1.5 試合を 1.2 倍として 0.389 倍となっております。
0:25:02	で、認可の設計震度ですけれども、現在の知見に基づいて算定した設計震度ですね、新規制基準適合に係る今後の設工認申請において想定される静的震度に対して、
0:25:15	230%ほど安全裕度の方を有しています。ここでは金家の設計新藤耐震計算のインプットに用いるものとして、地震時の、
0:25:27	生じる一条力のS0を保守的に評価していくものとなっております。
0:25:35	続いて、
0:25:38	こちらの方は、データですね、ページ番号の修正になります 27 ページ、28 ページ、29 ページの部分ですけれども、今回
0:25:48	耐震計算のSAを更新度の設定と、あと、
0:25:53	現場のイメージを掴んでいただくために、再度 3 枚追加しています。ですので、
0:26:00	27 ページの一番下の※1の部分、本資料についてP15 から 17.0 と、あと、28 ページ目の一番下、※1※2 のところのページ番号。
0:26:14	あと、29 ページのところの第 6 条と 12 条でありとしているところの適合性の説明をさせていただいてるところのページ番号。
0:26:24	スライドが増えた分、ページ番号がそれぞれ変わっておりますので、ちょっと説明。
0:26:31	ご紹介させていただきます。今回の修正部分については以上になります。はい、原子力規制庁のご質問ありがとうございました。
0:26:40	土岐技師長が何かご質問、コメント等ございますでしょうか。
0:26:44	ちょっと私からいいですか。1 点なんですけど、9 ページのこの 4. 再開前実施する理由のところなんですけれどもちょっと理解できなかった部分で教えていただきたいんですが。
0:26:55	まず 1 ポツ目のところでこれ、
0:26:58	運転時の異常の過渡変化と設計基準事故時においても、弁によって確認されてるから、放射性物質の放出があるかないと。
0:27:07	2 ポツ目かBDBAとかのものがあったても、系統の圧力が設計圧力以下に放置されるから、
0:27:14	やることはない。
0:27:15	三本ただしこの放射性物質ここで出現となることがあるって言ってるんですけども、これは、
0:27:22	何の話で、これはこのフィルターとかが壊れた場合にはすぐ上の 1 発一発はあるけれども、やっぱり出て保守される引っかけ可能性ありますよってそういうことです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:34	よくわかんない。系統今バルブを閉めて隔離をしているんですけども、この中にはもともと今一次だろうますけどアルゴンガスがそのまま中に残っておりますので、
0:27:45	そうした際に、そのフィルター気がつか式が3回収フィルター等が、万が一壊れちゃった時には、中のアルゴンガスが空気雰囲気中に直接放置されて、放射性物質が、
0:27:59	空気雰囲気中に直接放出されるっていうようなリスクが残っておりますっていう。
0:28:05	ちょっと確認はされてるけれどもですね。
0:28:12	アジアで隔離はされてるので、基本的に放出になることはないと思いつつ、今BDB Aといいますか要は、
0:28:20	設計基準、こういったところまで考えるってなったときには、そのバルブは当然壊れたり開いたりしてしまうのは、そこに放射性物質が流れ込んでくるっていう状態にはなるので、
0:28:32	その方質疑になるものは、可能な限り配慮するってのが、事業者としてはそれが安全監付近持ってるというところで、リスクを低減することが原子力を安全安定運転する観点で、名簿と判断したというところになります。
0:28:49	わかりました。仮にそのバルブが例えば、
0:28:52	リークしちゃったと。
0:28:54	いろいろな場合を想定しても、心配がなくなるのでって考えてもらってもいいのかなと思います。
0:29:04	わかりました。ありがとうございます。
0:29:11	正直苦しいと思うんですね、その説明。
0:29:15	せ、ごめんなさい。一つ。はいどうぞ。
0:29:21	大江アリヨシ委員。
0:29:28	一応、
0:29:29	8ページ、耐震計算ということで、
0:29:36	新倉さん、これはもう許可が出たもので、これからFRSデータに関する購入作っていくんですよね。それを踏まえて申請すればいいものを、
0:29:52	なぜ今これを修正するかと。へえ。これはまだ見込みですかね、見込みで修正するほど、
0:30:02	企業の勢いをするのかといったところはね、我々としてはポイントなんです。
0:30:08	そう思って。
0:30:11	何ページ、9ページを見るとですよ。
0:30:16	3ポツ目ですか。
0:30:20	放射性物質が空気中に直接放出されるリスクって、これもともとあれ一次包括系に繋がってるものですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:33	そこのバルブが開いたところで、石島文化付け流れるだけの話で、ずっと昔のアルゴンガスがたまって、それもクリミナルが過ぎたんでしょ。はい。
0:30:46	それがバルブ合図だけで外に漏れるもんでもないし、このフィルター多分洋酒受けて設計しますよね。
0:30:58	A須藤も同じ業種で、それを無理やりエアフィルターのAとかBを壊れつつ、これ、どうして壊れますか、何でこういうことを想定するんですか。
0:31:10	そういったところはね、僕全く理解できないわけです。
0:31:14	これ
0:31:16	これ申請で、ニーズを作るため力に無理して作ったって言うかなと私たちは読めて、
0:31:26	藤枝
0:31:27	許可出て所レスポンスが決まる前に、なぜ無理してこれをやるんですかと、夏目雪子2台開設校に代わって一緒に申請して、
0:31:38	そこで決まったことはちゃんと使って申請すればいいじゃないですかと。
0:31:42	そういうことなんですけど、これに対してどういう答えありますか。
0:31:49	基本的にBクラスなので、
0:31:52	アーレスティの図面のあわしには売却しないと思いますけど、これはいい。でもありません。そのせん断力係数というのが、
0:32:04	これ結局新規基準の結果を使うんでしょ。実はですね、さっきの話になりますそれはもう我々としてはもう邪魔なものってのはもう使わないものを、
0:32:17	徳議員がないので、作りたいってところなんですけど、出た新規基準が理由じゃないので、
0:32:29	それでは、ここに河津が入って運転すれば入り込む形があって、
0:32:36	例えばの話なんですけど、今バルブできっちり閉めてありますけど、これで取らなくて、何か開いちゃって、
0:32:45	伊奈流れ込んだばかりに運転筒中止しなきゃいけないなくなっちゃったついたら嫌じゃないですか。
0:32:53	なので、
0:32:54	そういうリスクは排除できるものを排除しておこうかなっていう、つつ、考え方なんですけど。
0:33:00	だからこれ新規基準のその改造工事と一緒にやればいいんでしょって話。
0:33:06	改造工事等一緒にやるっていうのは、ただこれ番台開けちゃうので、
0:33:13	泊人と違って、これ設工認とってから工事やろうかなと思ってるんですよ。
0:33:22	CC規制規制機によってバウンダリあける工事なんすよ。
0:33:28	安全いただけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:30	風いただけですね。
0:33:34	思います。
0:33:38	安全課と一緒にあれば、ちょうどBクラスだから、結構、ただ、工事をいつやりたいかっていうのは、いろいろな現場の方の調整があるので、
0:33:51	そこは向こうはバックフィットで、
0:33:56	新規制基準、こちら新規性基準ないですよ。
0:34:01	僕は新規性BDBA資機材なので、地域性基準のための工事、はい。
0:34:08	それは間違いないんで、あそこに入ってますけど。
0:34:13	これは地域性基準はリンクしてないので、別に先新居やってしまっ、すぐ連絡をこの新規性基準の工事をきちっとやりたいという。
0:34:23	いや、それから一、もっと言った 18 ページね。見込みですね、今言われてるのは、じゃあ、これは宗千田。
0:34:33	力係数、これがFIXしたらじゃ僕は申請し直すんですか。
0:34:41	まずそれがいらないように、大きめになるであろう赤井を使っている。
0:34:48	大城三原ってあるでしょ。
0:34:50	はい。あれが区立の中です。当然、これがBクラスの対象になってきて評価対象になってきて、
0:34:58	以前に、そのバックフィットする時も仕訳のフロー図を示してますけれども、この金額新しいのを比べて、
0:35:08	値大きければ、クフィット評価に入ってくるし、小さなバックフィットの対象外にするっていう、ハードルートに入ってくるっていうふうに認識いただければと思います。認識いただければじゃなくて、今見込みで言われても困るから。
0:35:24	最終的にこれは小さかったですっていう話は入りますねというふうに、それぞれ小さかったベースという評価を新規性基準の施設校長等に入れるようなイメージになる。いえるような形になるというのはです。
0:35:47	だからコバヤシ期 9 ページがね、これじゃないかぐらいです。延長するのってちょっと微妙だったんですがあれ、耐震補強ですよ。地震のリスクがわかんないから、四つ挙げておりますよね結構これについて終わりです。
0:36:05	そうですね。
0:36:08	池亀。
0:36:09	アンカーだよ。
0:36:16	別な弁により確立されておるでしょう。フィルター。
0:36:21	それから、安全、それから高圧変わりませんよ。ちょっと燃料についてされます。
0:36:32	だれが発生するんですかこれ、使わず変えて何かそうするんですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:36	あくまでも1万1でしかないんです。
0:36:41	いや倍違うじゃん。壱番屋なにが発想するんですか。
0:36:45	そう想定するんだとすると、確率的バルクの、下の図でいくとこのVRの201とか20僕はそうした上で、南方フィルターのどっかのつなぎ目が壊れるという感じです。そういう状態になります。
0:36:59	フィルターのとかつなぎ目は壊れる。
0:37:09	あれ構成してるわけ。
0:37:13	ちゃったとして、ここら辺がぶっちゃけてますねっていう。
0:37:19	こっちを想定してますという施設。
0:37:23	申請基準でもあれですかバルブが駄目で配管が壊れてみて想定しましたっけ、事故想定場所までやってるんすよね。普段で広報室の渡瀬もそうです。
0:37:42	これと、教授これ設工認とってやったんでしょ。
0:37:46	設工認とっちゃったんだけどそれを心配しなきゃいけないいい加減な工事だったんですか。それはそういうわけじゃないです。もう使ってないものに対して、まだ残していくっていうリスクを、事業者としては保証がないっていう判断ですけど。
0:38:01	だからその漠然としたリスクがあるだけで、
0:38:04	具体的に具体的にね、ここが今危ないからちゅうわけじゃないんでしょ。金そうですね。それを無理やり危ないという理屈作るから、こんなおかしい文書が出てくるでしょって言ったんすよ。はい。
0:38:20	ということで、やっぱり、
0:38:25	今、今じゃなきゃ以前室の理由はないよね。
0:38:29	いや、
0:38:31	私はそういうふうメールし、これから聞かれて説明していくんだけど、いや俺ですって、俺は言わないよこれ。
0:38:40	だったらこの議員で運転を止めることになったら、計画が警視で、なんでやんなかったらいらぬもん置いといてって言われるのも、
0:38:50	嫌なので、我々としては取りたいんです。
0:38:54	協議会というのをね、やめるとは言いませんや、僕らもそんなしゃくし定規といって、このおっしゃること起こったらこちら怒られるから。
0:39:02	いやそれはそうですね。だけどちゃんと位置付けをはっきりしてくれっていうことで、ことだけど、これそんなに緊急じゃないよねって、今やられてないってわけじゃないよね。はい。ただ、いやらしい香取前取りだって言ってるわけじゃないっす。それに近い様。
0:39:17	側総会でくれってことはない。わかります。そうです。正直言ってます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:29	これね。
0:39:30	うちの課で相談したんですけど。
0:39:33	そういうメンテナンスビルドの緊急性も多分ない強い。
0:39:39	問題であれば第2回設工認の後に、柘植途中でもいいから、そっちにまわしてくれると、うちは別にところで文句言わなくてよかったんですけど。
0:39:51	残念ながらこういうのは出てけば申請されちゃってますよね。
0:39:54	38ページ、18ページみたいな、こういう中途半端なところですので、
0:40:01	やろうと思ってたのが、こういうシューターホットなこと言われると、カネカにかけると、ということなんです。
0:40:12	これ簡単に片付けようと思ってたんだけど、緊急性もないし、
0:40:21	数件公認も許可で許可も出たところで、
0:40:26	中途半端スキーもしてあげるかと。
0:40:30	上げるっちゃうのは、介護はわかりました。
0:40:36	はい。入ってるけどこちらから、そうですね。こないだやった長期施設管理方針も余計の審査書関連といったところで、
0:40:47	なんでこれ、こんな審査ね。
0:40:51	違う。すみません。
0:40:54	そういう、
0:40:57	いや、それです。
0:41:01	今ちょっと違うスタンスを行ったところで18ページで、
0:41:08	10ページで確認したいんですけど、今までは31。
0:41:21	191ですよ。ここはにくい文章で、昨日静的振動ってこう、
0:41:37	カメラを飛ばして、※1がこうだったんです。
0:41:42	ぶっちゃけこの0.1を発注して、こっちからも聞いたりするんですよ。うん。ここの※は、
0:41:51	具体的な数字を書いてないんだけど、これと比較したらこっちの時代からこれを変えたってことでしょ。少しですよ。
0:41:59	ねえ。これの具体的な値って大体幾つなんですか。今未確定だけど。
0:42:06	わかったんです。読み解くと読み解くと、この数字はこれから持ってきてるのに、この※を飛ばして、
0:42:14	今日具体的な数字がないっていうのは一体何なんだろうと思って、これ具体的に幾つぐらいなんですか、この※1で。
0:42:22	毛利市野。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:24	が、上のAIMせん断力係数の分布係数 1.179 という値が、FB-1、SDの 1 からの延命走行井戸方向の包絡値のうちの最も受け値。
0:42:40	になってますか。
0:42:42	いやあ、そこでね、そう言ってってことはこのAIの辺りがまいでこれがもうSDのさらに2分の1の、
0:42:54	ZPA。
0:42:57	これZPAのこと言ってんでしょ。
0:43:06	入ってる。
0:43:07	はい。
0:43:10	大丈夫ですか。1.2 っていうのは建物の清静的震度に対して、木瀬岸を
0:43:21	その設計静的震度を使う場合は1. 二倍するっていうふうに書いてあります。一方、ご承知それはそういうことを言って、それ。はい。
0:43:31	いや具体的にこのSd-DとかFD1 から6 の、2分の1 なんだとは思んですけど。はい。ZPAって書いてないんだけど幾つなんですかって。
0:43:47	つまりここで言ってるAIっていうのは、ずっとですねこれ動的乗ってきた固有値解析。
0:43:58	Eから求まる。
0:44:00	土肥糟谷って求めるケースになるんですけれども、これ静的震度等で静的震度相当するものは施設の方じゃなくて、SDSDの方なので、
0:44:12	SDで、SDに対応する小口今振動数。
0:44:18	固有値解析の結果から持ってくる数字なんです。なぜここ1、
0:44:26	藤。
0:44:29	SDSDの 1 から6 とかSd-D、それぞれ必要かという、この地震力によって、までの設定が
0:44:40	多分まで伸ばせば変わってくるのでそれぞれ、
0:44:43	固有値解析の値が出てきまして、その辺りから
0:44:49	弱のすみません市来急な間違ってます。市来久一新津濱本式に基づいて求めた値が求めた値で、この一番大きい値が、長橋磯を競売が 1.179 ということです。
0:45:03	自分の 12 倍のSDの値から持ってきたというわけじゃなくて、静的振動に対する
0:45:14	藤堂土岐新藤瀬川の相対する地震力としてはSDなので、SDSDの設定に基づく河内解析のあたりから、一番大きな持ってきたということです。
0:45:27	ちょっと説明がちょっとうまくないかもしれないですけど。
0:45:44	すいません、ちょっとよくわかんない。
0:45:55	1.2ZPAの値、こういうものではなくて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:01	相田あたりというのは、
0:46:04	固有値解析。
0:46:06	の結果から持ってくる値になります。
0:46:09	細野孝一解析の値は、
0:46:14	SDの、BSBの1から6-7はありまして、
0:46:20	それぞれこっち解析をする時にそれぞれの地震で誤解をした場での設定をします。 なのでそれぞれのこういう振動数の結果が出てきます。
0:46:32	その結果から、結果を用いて、JEAGの1991 連通口まで載ってる方法に従って求めると。
0:46:42	7%のうち一番大きい値が1.179になると。
0:46:46	この式から、整備基準を求めて、さらに機器の精神論は静的市の場合は1.2倍にするようになってますんで1.2倍して0.2980値を求めています。
0:47:05	これ、これ多分不勉強なんだと思うんですけど、このAI出すときに、こういう値をどう使うのかって、ちょっと解説か何か後で、
0:47:17	メールでもいただけますか。わかりました。
0:47:21	中学校の199。
0:47:24	石井さんと伴新居、を出す方法が幾つかありましてその中のモーダル法っていうのを、
0:47:32	があるんですけどもそのオーダー法で求めた値になってます。
0:47:38	助役の991910番の方から持ってきてちょっと解説ちょっと変えています。
0:47:45	すごいありがたいです。これってイメージで言うと、Sd-DとSD力6の、この据付。
0:47:56	上地健一。
0:48:00	へえ。
0:48:01	そう。
0:48:04	こういう値解析ってそれ建物モデルも含んでるっていうんですね。
0:48:11	不安定です。建物のモデルを作っちゃって、
0:48:15	固有値解析をする、やります低圧の固有値解析をやるときに、この那覇の地震力によってそれぞれバネ設定が変わるので、
0:48:25	その提案値もそれぞれ出てくると。
0:48:29	そのうち一番大きいのが1.179になりますということで付議。
0:48:37	ちょっと連携をさせていただいて、
0:48:41	一応、
0:48:43	俺は言ってんじゃ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:46	これちなみに1.179って単位はないんですよね。読みをさ、定数ですんで、稲井です。はい。高さ方向にそれぞれし、
0:48:59	層ごとにこの値が出てくると。
0:49:03	ということです。このそこの今回の事業のマイナス3.4メートルでは、1.179になると。
0:49:11	小口委員。
0:49:15	これって少年もしかしたらいやは全部ちゃんと勉強しなきゃいけないんですけど、こういう理解でいいのかな。建物モデルで、
0:49:26	会田さんのところ、出典がどっか近くにあるんですか。その失点のところの、最大の変位というか、相対加速度かもしれませんけど。
0:49:38	加速度がこうだんだんわかってくればいいじゃないですか、高さを超える、その係数みたいなイメージでいいのかな。
0:49:48	SaaSな加速度というよりはこれ固有値解析のあたりから持ってきてるので建物ちょっと特性っていうか、そういったものだと理解してます。
0:49:58	はい。てことは立って、あそこ、建物の特性がそのまま入ってるってこと。そうですね。はい。
0:50:08	そんなことこれ低建物モデル、ストレートに関係するから。
0:50:14	これ関係します。はい。これもう本当の見込みなんですね。
0:50:18	まだ新春規制で、設工認が取れてないじゃない。いや、私、勉強は良くないんですけど、もちろん勉強しなきゃいけない。
0:50:30	やり方ですね。はい。そういうことですね。わかります。
0:50:34	いや実際には使ってるかと思ってたんで、違うんだと、ZPAとはちょっとまた違う。1.2倍です。はい。脇喜田機器のために静的震度は、
0:50:45	1.2倍して、設定してるという場合ですねちなみにこの高さのZPAで見るとどうなるんですか。
0:50:56	すいません今手持ちがないのすいません今すぐ言えないです。そうですか。はい。私の曾田とZPAで前線にやると、これやっぱりちょっとちっちゃくなると思うんですよ。うん。何かなあ。
0:51:08	いいですか。はい。はい。すいません。はい。
0:51:13	これ、横判だけじゃこのページをちょっと変わるわけね。いや、説明は変わらないけど、ちょっと解説を出すってくれないと、それは私。
0:51:23	の勉強量だと、サービスを見ております。18ページでうちはこれでいいと。
0:51:31	いうのがまずわからないと進めて、質疑、いや私はいけるかなと思うんです。
0:51:42	要するに、この数字の中にもう、
0:51:45	その建物モデルが入っちゃってるっていう数字だって言っていくことが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:51	整理すると。
0:51:53	ですよ。これ、今緊急にやらなきゃいけないという理由があるんだったら、しゃべってたね。うん。そうですねそうです。
0:52:02	だけど、それが無いという話になったらやっぱりこういう話になってくると。
0:52:07	業種けど、
0:52:09	若い方で確認しますかって話になる。
0:52:14	まあそういうことでこの9ページもね、いきなり、
0:52:19	一つはいいんだけど、三つ目。
0:52:22	放射性物質が直接放出されるリスクなんて書かれてないとするよね。そんな、そんなもんなんですかって話なんだけど実際違い。うん。それはだからなぜ今やりたいかっていう理由を、
0:52:35	緊急がないのはわかったので、ありていを書いて。
0:52:40	ちょっと1、
0:52:42	なんです。
0:52:43	よろしいですか。竹之内じゃなくて今やりたいっていうことを今やりたいということていいですよ。それをうちらが、
0:52:56	楠山尾心で止めるわけじゃないんで、審査しなければなりません。
0:53:02	そうやって欲しい。
0:53:09	耐震堤内部署で申請し宮越さん分しか載ってない。
0:53:17	こういう話になってくると、
0:53:20	この妥当性確認したってまたこれ、
0:53:24	参考でつけてもらう金厚生省になってとかね。
0:53:35	というわけで、
0:53:37	ごめんなさい。
0:53:39	お疲れでしょうけど、年明けに狩野温泉等にもらっていくということで、その市町村、もう1本が説明していかなくちゃいけないので、
0:53:48	この李ベースでの、熊井さんはいつぐらい来れますかっていう相談があって、
0:53:54	ということですかね。山越さんから工藤。
0:53:59	次の、
0:54:01	あまり来よって、会合はしていくと、多分なので、2月、2月、1月書式下旬はあんまり、委員と審議官の瀬川とあんまりないです。
0:54:16	要するになるよねと、2月の方ですね対象を言っていたら紹介する。
0:54:22	本当はこれ申請出てから1ヶ月がいいって会合って話なんですけど、本当仕方がないんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:33	できないかもしれない。
0:54:37	ちょっと2月また引き継ぎって言われるかもしれない。それ、介護出していくつもりだったから、今回は話を年内でかつつけちゃったんだよね。うん。
0:54:48	瀬川さんが行かないっちはうはずだよな。そうでしょって中でね、エクスキューズしかない。うん。
0:55:03	冬あれ4月の、もっと早い時期に会議が違うんですよね。うん。ちょっとその辺は丸岡さんと相談だと思うんですけどね。
0:55:12	今の9ページのそれはそれじゃわかんないです。はい。うん。
0:55:17	もう荒谷会計で、そうだって詰めていきます。
0:55:23	資料。
0:55:28	今日、今日が動作っていう、
0:55:36	集中処理できない。
0:55:40	金曜日すか。
0:55:41	僕の方がいいですか。いや。
0:55:46	これ、多分ちゃう動けないし。そうです。皆さんもしかりで大変でしょうから。いや、ここ素直にかぶってんだったらこれも無理無理。
0:55:58	無理でしょ。そうですよ。そういう、ちょっとそういう、そうじゃないですけどそういう駄目だろうなど。
0:56:05	解釈して、いや、もう無理。
0:56:10	足達中内事なんて思ってたじゃやっぱり無理だったよね。その時はもうやっぱり無理ですって言ってくれなかった。
0:56:18	そしたらもうそんなにやってるんですね。
0:56:21	私も言わなかったんね。白木委員。
0:56:27	あんまりこんなんでね。
0:56:31	単に早めにできることはやりたい、それはわかるけど。
0:56:36	だけど、不信申請として、一つPRっていうのもちょっと見にくいですので、さっき長期だけでね、随分くれました。
0:56:54	江藤はんじゃないとしてはそのぐらいで、とりあえず送ってくれるというんで、北野河原さんの解説。
0:57:05	もうそれぐらいに言ってます。いや、私、1991は持っててもしてて、それはそういう説明ないんだよ、ちゃんと。
0:57:23	大和吉浦氏はい、はい。それも含めて、それで送ってくれると。はい。
0:57:39	すいません駒井さんちょっと、私説明すると間違ってますAのサービスについては1987の方に意識が、その求め方に持ってましたすいません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:53	宮城委員。
0:57:57	はい。
0:57:58	509 ページから載ってます。8 番の家自体は赤はちょっとまた今駒井さんが、市橋名取委員ちやいました。
0:58:20	先方にそこまで話やIEEEは持ってきましたよ。
0:58:25	507 ページ。
0:58:28	159 ページです。はい。吉永根井、内野先生、望んでるんですよ。
0:58:39	すいません。ほぼ 509 ページは静的地震力の内容が書いてあります。
0:58:46	集計、囲いのところで、須藤せん断力の高さ方向の分布金数倍はということで、
0:59:00	次に示す方法で出る場を選択して求めるというふうになってます。
0:59:05	POSっていうモーダル解析の方法が、あの場で取り入れてる方法になってます。わかりました。じゃあこれ理解すればいいんだ。はい。だから送ってもらっていいです。
0:59:17	わかりました。はい。すいません。もうこれでわかりました。
0:59:21	ちゃんと勉強して、だからさっきの 9 ページのところだけですかね。
0:59:30	別紙 1 月で会合やるとしたら、はい可能性があるのが、亀谷秋谷です。1 月 17 日水曜日の効果、1 月 18 日木曜日の午前、午後しかない。
0:59:47	それが駄目だったらもう 2 月以降、
0:59:51	ちょっと委員会の時間でちょっと予定が、
0:59:55	見えない部分があるんで、違う部分もあるかもしれないんですけど、可能性が完全に今空きがあって、見えるのは結構厳しいですよ。そういうのは、
1:00:06	私はとりあえず、
1:00:08	これ。そう。本当に会合しますかっていう意味も含めて、ちょっと。
1:00:15	遠藤。
1:00:17	何。
1:00:18	年来コバヤシすごいですね。
1:00:22	あれはさっき、自分でいらないかと思ったみたいだけど、かいう話、我々仕上げましょう。そうですね浜です。
1:00:33	衛藤。
1:00:38	それこれだったらいいやつにいわゆる娘締めて、
1:00:43	でも
1:00:44	やっぱりこう言われると、本来の長期の話と錯綜するものがあって、
1:00:52	こちらだけで判断できんちゆう話になっちゃう。わかっていると、やっぱり、
1:00:58	広田三品の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:02	それやってるようなこれ。
1:01:05	いらぬかどうかっていう話は進んでいないので本当見て、
1:01:09	お願いします。
1:01:12	これ本当に少し工事はいつやるつもりなんすかね。
1:01:18	材料の発注を次年度頭に掛けて、実際の現地工事は次年度末、それも来年度やるんでしょ、ターゲット、早々にやりますと総務省の方はですね、現地工事が、
1:01:34	入るのが1を見てます。来年度の第4四半期で1月頃から現地工事を始めたい。ただ、材料の入手が期間がかかるので、
1:01:47	4月頃から契約としては、
1:01:49	知りたい。
1:01:52	衛藤材情報の業種で半年以上。
1:01:59	というふうにはメーカーだろうから、ミルシートつきで要求するとそれぐらい。
1:02:07	何かをする。
1:02:21	どう中に統一はあるか。第二課伊勢そこにまだ終わってないのか。いずれにしまわってないです。関係と財政が、
1:02:34	現在、来年度早々ひどい外部発注材料発注が、来年度早々、
1:02:45	当第4四半期。はい。
1:02:55	考えております。
1:03:01	なんか、これが、
1:03:04	ちゃんとその2材料かかるんですか。ある程度各局からは、ちょっと答えられてしまします。
1:03:17	電話Bからすれば教えて本当にわかるの。
1:03:24	ちなみにさっきって8月の18に会合があっても、
1:03:29	宮路予定してたやつは、そこに来るってことはないですよ。
1:03:34	これ、これだけの話ですよそれやめて欲しいよね。
1:03:42	真面目な話で言い換えると、刀禰私的にはですよ。もうこの間、杉尾先生がもうかなり言ってくれたから、向こうはそれ、そっちがよく理解してくれれば、
1:03:55	今度、会話がね、済ませないことを期待するんです。はい。ただ、堀刀禰ヒアリングで、よく聞きたいというのがあって。
1:04:06	ただ、荒田さんの制度をつけてましたけど、なんかね、炉心槽の横とか何とかって言うところをなぜ見ないのと。
1:04:13	ところでちゃんと答えてもらなきゃいけないんで、その合わせてよろしいです。はい。
1:04:17	だから拙速なものを出していいとは思ってませんので、無理やり17は診断をすると譲り渡しはありません。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:36	新藤君。はい。
1:04:42	青野さんマネージャー。
1:04:44	助教、宮口委員がですね、それで先に終わりました失礼失礼でした。
1:04:51	まあね、多少あるとしますね。
1:04:54	はい。
1:04:57	はい。よろしいでしょうか。はい。常和は何かございますでしょうか。
1:05:08	報告に関する試験も特にございません。それでは、議論につきましては、これ、本日のヒアリングを終了いたします。ありがとうございました。ありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。